

授業科目	臨床栄養活動論 (A クラス)				単位	1		
履 修	選択	関連資格	管理栄養士 栄教一種免		ナンバリング	NT21804J		
開講年次	3 年	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-1 DP3-1 DP4-1 DP4-2 DP5-1			
担当教員	近江 雅代、田路 千尋							
授業概要	<p>【実務家教員担当科目】</p> <p>本科目では、傷病者の病態や栄養状態の特徴に基づいて、適切な栄養管理を行うために、これまでに修得した栄養教育の知識や技術を基礎として、栄養ケア計画の作成、実施、評価に関する総合的なマネジメントの考え方を理解し、具体的な栄養状態の評価・判定、栄養補給、栄養教育について修得することを目標とする。実務家教員として、病院管理栄養士を招聘し、第一線の臨床の場での管理栄養士の活動ならびにチーム医療での管理栄養士の役割をより深く理解する。また、将来、医療の場で活躍する場合に必要な知識を広く深く学ぶとともに、医療人としての心構えを培う。</p> <p>本科目は管理栄養士免許取得のための必修科目に位置づけられると同時に、3年次の「臨地実習 2(臨床栄養：病院実習)」を履修するために、きわめて重要な科目である。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 栄養アセスメントの臨床的意義を理解できる。 2. 身体計測を正しく行うことができる。 3. 栄養状態を評価・判定することができる。 4. 診療録(カルテ)から正確に情報を読み取り、栄養ケアの目標設定を行い、実施可能な計画を立案することができる。 5. 栄養ケア計画をもとに、適切で具体的な栄養・食事療法、栄養補給法を提案することができる。 6. 栄養ケア記録の意義について理解し、栄養ケア記録を作成することができる。 7. 医療人とは何か、医療過誤を含めた医療に関する法律と管理栄養士の関わりについて理解できる。 8. 医療施設におけるチーム医療と管理栄養士の活動の実際について理解できる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	50	0	30	0	0	20	100	
知識・理解 (DP1-1)			5			10	15	
知識・理解 (DP1-2)	20		5				25	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	20		5				25	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)			5			5	10	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)	5						5	
態度 (DP4-2)			5			5	10	
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)	5		5				10	
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
標準的なレベル 1～8 の全てを達成したうえで、知識に関しては、より詳細かつ丁寧に説明できる。さらに、これまでに修得した知識が実際の臨床の場において、どのように展開されているかを十分に理解することができる。				<ol style="list-style-type: none"> 1. 栄養アセスメントの臨床的意義を理解できる。 2. 身体計測を正しく行うことができる。 3. 栄養状態を評価・判定することができる。 4. 診療録(カルテ)から正確に情報を読み取り、栄養ケアの目標設定を行い、実施可能な計画を立案することができる。 				

			5. 栄養ケア計画をもとに、適切で具体的な栄養・食事療法、栄養補給法を提案することができる。 6. 栄養ケア記録の意義について理解し、栄養ケア記録を作成することができる。 7. 医療人とは何か、医療過誤を含めた医療に関する法律と管理栄養士の関わりについて理解できる。 8.	
授業計画				
進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	テーマ:臨床栄養管理とは(近江雅代、田路千尋) 医療施設における栄養管理について解説する。	講義・演習	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:医療施設における栄養管理について整理し、理解する。	30 60
2	テーマ:栄養アセスメントの臨床的意義(近江雅代、田路千尋) 栄養アセスメントの臨床的意義について解説し、身体計測を行う。	講義・演習	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:栄養アセスメントの臨床的意義について整理し、理解する。	30 60
3	テーマ:病院における管理栄養士業務の実際(学外講師、近江雅代、田路千尋) 病院における管理栄養士業務の実際(栄養管理・栄養指導・チーム医療等)について解説する。	講義・演習	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:病院における管理栄養士業務について整理し、理解する。	30 60
4	テーマ:栄養アセスメントの実際(近江雅代、田路千尋) 診療録から情報を読み取り、問題点を把握し、栄養状態を評価・判定する。	講義・演習	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:栄養状態を評価・判定について整理し、理解する。	30 60
5	テーマ:栄養アセスメントおよび栄養ケア計画の作成1(学外講師、近江雅代、田路千尋) 栄養ケア計画の実際について解説し、栄養ケアの目標設定および栄養ケア計画を作成する。	講義・演習	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:栄養ケア計画について整理し、理解する。	30 60
6	テーマ:栄養アセスメントおよび栄養ケア計画の作成2(近江雅代、田路千尋) 病院における栄養・食事療法について解説する。栄養ケア計画をもとに、適切で具体的な栄養・食事療法を提案する。	講義・演習	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:病院における栄養・食事療法について整理し、理解する。	30 60
7	テーマ:栄養ケア記録の作成(近江雅代、田路千尋) 栄養ケア記録の意義について解説し、栄養ケア記録を作成する。	講義・演習	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:栄養ケア記録について整理し、理解する。	30 60
8	テーマ:管理栄養士と医療過誤関連法律(学外講師、近江雅代、田路千尋) 臨床における管理栄養士の実践活動と医療過誤について解説する。	講義・演習	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:医療過誤について整理し、理解する。	30 60
9				
10				
11				

12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	本科目では、傷病者の病態や栄養状態の特徴に基づいて、適切な栄養管理を行うために、栄養ケア計画の作成、実施、評価に関する総合的なマネジメントとの考え方を修得するため、これまでに学んだ専門科目の十分な知識および技術を必要とする。			
テキスト	吉田勉監修：「わかりやすい臨床栄養学」(三共出版) 奈良信雄著：「看護・栄養指導のための臨床検査ハンドブック」(医歯薬出版) 福岡県栄養士会監修：「病院栄養管理の基本と実際」(福岡県栄養士会)			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	必要に応じて、資料を配付する。			

授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	臨床の場で栄養ケアを実践している管理栄養士をはじめ、様々な立場の講師を招聘し、臨床栄養活動の実際を講義して頂きます。実践的な講義内容をもとに、管理栄養士に必要な栄養ケアの知識やスキルを深めることができるものと期待しています。これまで学んだ講義や実習が実際の場合において、どのように展開されているかをしっかりと理解し、臨地実習 2(臨床栄養)へと結び付けるようにしましょう。
達成度評価に関するコメント	試験、レポートの内容については、授業の中で説明する。『その他』は授業貢献度 20 点とし、講義内での発言、講師からの質問に対する回答等、講義に対する積極的参加について評価する。